

産業能率大学 経営学部

会社の作り方・動かし方	履修年次	3・4	
	単位	2	
新井 稲二	配当期	前	
	授業方法	講義/対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>組織や市場を経営者目線で捉えることで、実際に経営者になる者はその予行演習として、経営者にならない者も経営者の考え方を理解することで自分のやるべきことが理解しやすくなるように、俯瞰的な理解のしかたを学ぶ。</p> <p>また、実際に起業し現在も経営者として活躍されている方の事例や、企業経営を支援している方による、支援の手法事例も紹介し、事例に基づく経験談、経営哲学、次世代に期待することなどを紹介する。</p> <p>履修生には、ただ講義の内容を聴講するだけでなく、講義内容をヒントに独自の研究や考察を継続することを期待する。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・「会社」とはなにかを深く理解し、就職したときに、自分の役割や、自分に与えられた業務の意味が理解できるようになる。 ・就職だけでなく自ら起業することも社会人になる選択肢の一つであることを理解する。 ・人を使うこと、人に使われることの意味を理解できる。 			
成績評価の方法			
授業出席、授業外学習、課題提出、筆記テストで総合評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	授業の進め方、到達目標、評価基準の説明と「会社」概論	8	会社の目的
2	取引とは	9	会社の組織
3	ビジネスアイデアを発想する	10	会社を経営するには
4	ビジネスアイデアを計画にする	11	組織運営が失敗するとどうなるか(大企業の事例)
5	会社の価値はどのように決まるのか(ベンチャー企業の場合)	12	ブランディング
6	起業した事例	13	知的財産権とは
7	起業のための手続きと準備	14	筆記テスト